

山口県済生会下関総合病院

〒759-6603 下関市安岡町8-5-1
TEL : 083-262-2300 FAX : 083-262-2301
<http://www.simo.saiseikai.or.jp/index.php>
連絡先 : a-takasaki@simo.saiseikai.or.jp



病床数

373 床（うち、産婦人科：39 床）

1日あたり平均外来患者数

1,034 人（うち、産婦人科：153 人）

産婦人科医師数

常勤専門医：8 人

年間分娩数

623 件（うち、帝王切開：190 例）

年間婦人科手術件数

551 件（うち、開腹手術：372 件、内視鏡手術：21 件、経腔手術：98 件）

年間採卵件数

247 件（体外受精：115 件、顕微授精：132 件、妊娠率：32.4%）

指導責任医師

高崎 彰久（科長）

特徴

当院は、大正13年に下関診療所として開設以来、済生会創立の精神を守り、地域の医療・福祉の充実に力を入れています。H17年には安岡町へ新築移転し、更なる高度医療に対応出来る機能や体制を強化しています。急性期の二次救急病院として、ヘリポートも設置し、24時間の救急体制を強化しています。また、小児救急医療拠点病院の指定も受けており、周産期母子センター、血液浄化センター、心臓血管センター、手術室等も機能が充実しています。

産婦人科においては産婦人科全般の診療を広く行うと共に、小児科との連携による周産期母子センターでは、産婦人科医および小児科医が毎日当直し、県内より多くの母体搬送を受け入れ周産期救急基幹施設として一貫した母児管理を行っています。

手術数も多く、帝王切開から婦人科悪性腫瘍手術まで幅広く行っており、子宮鏡を用いた手術も積極的に行っています。

不妊症領域では県内外からの紹介例も多く、年間の妊娠例は160例を越えています。また、難治性不妊症例に対し、体外受精および顕微授精を行い良好な成績を収めています（体外受精・顕微授精妊娠：年間80例）。受精卵の凍結、精子の凍結等も行っています。さらに、臨床研究においては国内でも高い評価を受けており、多くの学会発表や論文発表を行っています。